

ボランティアコーナー

ご報告①

みんな頑張りました！

8月3日(月)～8月21日(金)

小中学生の夏休みボランティア体験

今年は、コロナの影響で少し短い夏休みとなりました。そんな中、子どもたちはそれぞれのボランティア体験に参加してくれました。



講師に、毎年お世話になっている畑中喜代子先生と、ろうあ者の中澤久美香さんをお願いしました。木曽町にいる先生方の顔がスクリーンに映し出され、お互い手を振りながら、「映ってまあよ～」「見えてまあか～」「聞こえてまあか～」なんて声をかけながら、ワクワクドキドキしながら楽しく交流しました。

絵手紙



描いた絵手紙は、早速デイサービスのお年寄りにプレゼントしました。

筆を持つと真剣そのもの！何も描こうかなあ・・・ナスやトマトを手に悩むのも、絵手紙の楽しさ！



水やり



保健センターや保育園などに植えられた花々へ水やり。お花も喜んでいます。



初のリモートで手話体験！



カメラの前に座って、手話の練習！緊張ある中、自己紹介や趣味などを手話で表現できるようになりました。

お弁当くばい



「お弁当届けに来ました～！」「暑いにあいがとね。助かるよ。」ばあちゃんの温かい言葉が嬉しいぞ。

ジェスチャーゲームだってリモート画面でばっちり！

ご報告②

ボランティア養成&スキルアップ講座

第2回 8月20日(木) 7名参加！

6月23日に「今こそチャレンジ！身近でできる支え合いボランティア」をテーマにボランティア講座を開催しましたが、今回は第2回として、支え合いボランティア実践教室「絵手紙ボランティア体験・交流会」を行いました。



「こうやって書くといいよ！」はじめて絵手紙に挑戦する人もいましたが、みんな教え合いながらチャレンジしました。



描きたいものを真剣に観察して、出来上がりをイメージします。最初の一筆が、おどかしい！

頑張って描いた絵手紙の前で、みんな記念撮影。「前に〇〇さんから絵手紙ももらったから、お返しに送ろうかな。」という声もあり、絵手紙をきっかけに交流が深まるといいですね。直接会って話さなくても、絵手紙のように人を和ませ、支え合うこともできます。参加されたみなさん、ありがとうございました。

